



平成 24 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 共同ピーアール株式会社
代表者名 代表取締役社長 上村 巍
(JASDAQ・コード番号：2436)
問合せ先 経営企画室 室長 伊藤 誠
(TEL 03-3571-5172)

決算短信が期末後 50 日を越えたことに関するお知らせ

当社は本日、「平成 23 年 12 月期決算短信」の開示を行いました。かかる開示が決算期末から 50 日を越えた理由および今後の改善への取り組みにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 5 月期決算短信の開示が決算期末から 50 日を越えた理由

当社は、元代表取締役社長らによる不正行為などについて、平成 24 年 2 月 7 日に第三者調査委員会（委員長：弁護士 中原健夫）から調査報告書を受領いたしました。その中で、子会社の過去の決算における一部の会計処理について、変更の検討を要するとの指摘がありました。これを受けて当社は、すでに提出している過年度決算に関して、その記載内容の訂正を行うことといたしました。過年度決算の訂正箇所は多岐に亘り、当初、平成 24 年 2 月 15 日に予定しておりました平成 23 年 12 月期の決算にも影響を及ぼすこととなることから、決算短信の開示を遅延することとなりました。

2. 今後の改善への取り組み

当社は、今回の決算開示が遅延したことを厳粛に受け止め、本件を教訓とし、今回のような不祥事の再発防止に努め、子会社等を含めた当社グループ全体において、経営と業務執行の分離を明確にし、取締役会の相互牽制機能の強化などの厳格なガバナンス体制の構築およびコンプライアンス意識の徹底等の改善措置に取り組む所存でございます。

また当社の全社的な内部統制にも問題があり、実態と異なる会計処理が行われ、かつその発見、是正に遅れを生じさせたものと認識しております。

今後の開示時期については期末後 50 日を越えることのないよう進めてまいります。

株主の皆様をはじめ関係各位にご心配とご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げますとともに、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上